

アモーレ!

市川市立福栄小学校学校だより  
令和元年5月21日

2号



## 節目の年を迎えて

平成31年4月30日で平成の時代が幕を閉じ、5月1日より、『令和』の時代となりました。今年は特別な10連休もありましたので、例年とは違った思いで5月を過ごしている人も多いのではないのでしょうか。

令和の時代になったことで、新たなめあてをもって歩んでいくとさらに自分を成長させることにつながります。

どんな時代を創り上げていくかは、私たちみんなにかかっています。今よりさらに明るい未来を創り上げられるように歩んでいきましょう。



## 1年生を迎える会&歩き遠足



4月24日(水)1年生を迎える会を実施しました。6年生と手をつないで64名の1年生が体育館に入場しました。その後、全校合唱『みぎのてのひら』でお祝いし、歓迎の言葉を代表児童が述べました。1年生からのお礼の歌もあり、温かな雰囲気の迎える会となりました。

その後、南行徳駅前公園へ1年生から6年生までが所属するたてわりグループで歩き遠足に出かけました。

雨も心配されましたが、鬼ごっこやドッジボール等で元気に遊びまわる姿と、高学年の子どもが低学年の子どもたちをいたわる姿がここかしこに見られました。



少し雨に降られた際には、木のトンネルに仲良く入り、雨をよける姿が微笑ましく感じられました。

## お父さんの会大活躍! タイヤのペンキ塗り



5月11日(土)お父さんの会の皆さんが、校庭のタイヤのペンキ塗りをしてくださいました。事前の道具の準備から下調べ等もしていただき、当日は親子そろって参加してくださる方も多くいました。

洋服にペンキをつけながら熱心に取り組んでくださったおかげ、でカラフルなタイヤに生まれ変わりました。

お父さんの会の皆様、ありがとうございました。

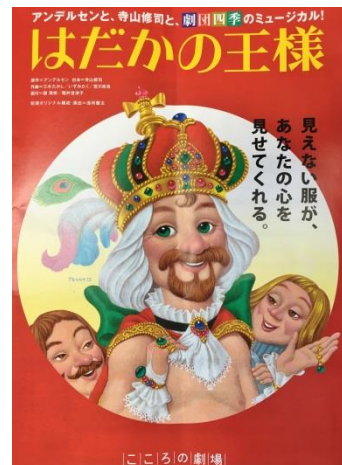
# こころの劇場

6年生は、5月16日（木）こころの劇場で劇団四季のミュージカル『はだかの王様』を鑑賞しました。

「こころの劇場」は子どもたちの心に、生命の大切さ、人を思いやる心、信じあう喜びなど、人が生きていく上で最も大切なものを、舞台を通じて語りかけるプロジェクトです。

「幕をあける歌」や「王様ははだかだ」では、一緒に歌って参加もし、会場に響き渡る歌声やせりふ等、プロの表現力を目の当たりにしました。

さて、福栄小学校の子どもたちのこころにはどのようなものが残ったのでしょうか？



「私は初めてミュージカルを観て、口を大きく開けてはきはきしている所やたくさん体を動かして表現している所がすごいと思いました。踊っているときの体の動かし方はまねしてみたいなと思いました。」

「はだかの王様に出ていた人たちがダンスとかすごい上手で、セリフとかもすごい練習したんだなあと思いました。歌もすごくてすきとおった心にひびく声でした。」

『はだかの王様』の再現力がすごかった。途中途中の歌の歌詞がその場面に合うことだったので、創るのが大変だったんだなと思った。実際の話よりも人でやる方が心から面白い。観てても楽しいと思えた。」

《観劇した6年生の感想より》

**今週末は運動会です。応援よろしくお祈りします！**



## 6月の行事予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
3	月	委員会	17	月	プール開き クラブ 避難訓練
4	火	スポーツテスト高学年	19	水	ふくろう便 4年グリーンスクール（～20日）
5	水	朝会 5年林間学校説明会 スポーツテスト低学年	21	金	5年側弯症検診
10	月	4時間授業 下校13:20 レインボー旬間	26	水	相撲大会壮行会
12	水	読み聞かせ、定例研13:20下校	28	金	相撲大会
13	木	プール掃除	30	日	5年林間学校（～7/2）
15	土	県民の日			

